子ども・若者 自分の力でのびていけ “心豊かに たくましく” ～地域みんなが応援隊～

青少年しまね

No. 103 令和４年(2022)３月

青少年育成島根県民会議
〒690-8501
松江市殿町１　県庁青少年家庭課内
TEL：(０８５２)－２２－６２５５
FAX：(０８５２)－２２－６０４５
HP：https://www.shimane-youth.gr.jp
E-mail：nobinobi@shimane-youth.gr.jp
Facebook：青少年育成島根県民会議

毎月第３日曜日はしまね家庭の日です！

家族で過ごす時間の大切さを見直したり、家族の絆を深めたりする日です。

◆みんなで楽しむおうち時間　ファミリーすごろくを作成

家族みんなで楽しめるすごろく“ファミリーすごろく＝ファミスゴ”を作成しました。県内の幼稚園、保育所、児童クラブ、公民館などにお届けしたところ、追加送付のご希望が相次ぎ大好評でした。たくさんの子どもたちにすごろくで遊んでもらえて嬉しいです♪

ファミスゴ（A3 サイズ）は県民会議のホームページからダウンロードできます。すごろくには空白のマスがあり、自由にルールを書き込めるところがポイントです。ぜひご家族で遊んでみてくださいね！　【赤い羽根共同募金助成　作成数 2,000 部】

←すごろくのダウンロードはこちらから

◆ファミスゴで遊ぼう！　家族で楽しめるイベントを開催

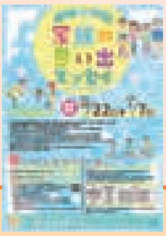
12月の「しまね家庭の日」に島根県立図書館（松江市）で、家族イベント「ファミスゴで遊ぼう＆絵本の読み聞かせ」を開催しました。感染症対策のため少人数で３回開催し、合計18家族56名が参加され、楽しい時間を過ごしていただきました。

企画・運営にご協力いただいた、県立大学の学生さんの絵本の読み聞かせが大好評でした！

自由にルールが書き込めるマスには「30回休み」など、子どもらしいユニークなものも！

県立図書館でしまね家庭の日パネル展も開催しました。
「家族の思い出エッセイ」入賞作品やファミスゴを紹介しました。

◆家族の思い出エッセイ募集



「心にのこる、家族の思い出」をテーマに「家族の思い出エッセイ」を募集しました。４回目となる今回は、高校生～80代の方から71作品の応募がありました。厳正な審査の結果、次の通り入賞作品を決定しました。寄せられた作品を通して様々な家族の思い出を知ることができました。ぜひ、たくさんの皆さんに作品に触れていただきたいです。

県民会議会長賞　　誰のために生きるのか（藤永 まどかさん）

私の母は、自分のことを後回しにしてでも、人のために頑張ることができる、そんな人です。私が生まれたフィリピンでは、毎日がギリギリで生活に苦しんでいる人がたくさんいます。母はそんな貧しい人を見つけると、ご飯をあげていました。

私たち兄弟四人と両親は今、日本で暮らしています。みんなで韓国旅行に行った時も、母は道端のおじいさんにお金を渡しながら泣いていたのです。母国にいる両親に仕送りをしているので、自分の両親と重なったからなのでしょう。ご飯を残そうとすると、世界にはご飯を食べたくても食べられない人がいるのだから、きちんと食べなさいと言います。幼い頃の貧しい生活を目の当たりに見てきた私なのに、食べ物を粗末にしている自分がいるのです。恵まれているはずの生活までも満足しない自分がいたのです。お金に困っていないのに、どうして忙しくしているのか聞くと、ずっと一緒にいてあげられるわけじゃない。私たちがいなくなっても困らないようにしたいから。今の生活も当たり前ではない。すべてのことに感謝して生きていきなさいと。

私は、母のこの言葉をずっと心の奥にしまっています。まだ一度も親孝行をしていません。母が教えてくれていることは、誰かのために生きることの大切さと、当たり前が当たり前にできることへの感謝なのでした。

「家庭の日」賞（２作品）	家族のカタチ（Ｓ・Ｋさん）・娘と私と主人と絵本
しまニッコ！賞（３作品）	逝く母の姿（山崎 一由さん）・長男が島根に帰ってきた。（Ｕ・Ｈさん） ベビーバス（Ｋ・Ｊさん）
入　　　賞（５作品）	母と娘の家出と祖父と孫（Ｓ・Ｋさん）・僕の姉（居山 隼梧さん） お弁当（Ｉ・Ｙさん）・心強く生きる（堀井 幹太さん）・湯気の向こうに（飯塚 典子さん）

←その他の入賞作品はこちらからご覧ください

令和３年度　少年の主張島根県大会

　今回で50回を迎えた「少年の主張島根県大会」は、県内13の地区大会で代表に選ばれた16名が、日常生活で感じたこと、社会の中で自分の果たす役割などを自分の言葉で力強く発表しました。

　審査会は、新型コロナウイルス感染症対策として、収録動画審査とし、主会場（浜田市）と分散会場（松江市）をオンラインでつないで行いました。県知事賞、県教育長賞、県警察本部長賞、県民会議会長賞など16名を選出し、県知事賞１名を県代表として「少年の主張全国大会」に推薦しました。（全国大会で奨励賞を受賞）

＜大会概要＞

日　時：令和３年９月28日（火）10：00～15：00

会　場：浜田教育センター（主会場：浜田市）、県人権同和推進センター（分散会場：松江市）

主　催：青少年育成島根県民会議　島根県中学校長会（主管：浜田市中学校長会）　独立行政法人　国立青少年教育振興機構

共　催：浜田市教育委員会

髙橋会長あいさつ

動画視聴の様子（分散会場）

審査会の様子（主会場）

令和３年度　「少年の主張島根県大会」　審査結果表

賞　名	演　題	地区	学　校　名	学年	氏名
島根県知事賞	思い出のランドセル（国際交流）	安来	安来市立伯太中学校	1	栂瀬　真心
島根県教育委員会教育長賞	先生の指と受け容れる勇気（生き方）	益田	益田市立横田中学校	2	安立　葉
島根県警察本部長賞	人の強さ（ボランティア）	仁多	奥出雲町立横田中学校	3	廣原　由稀
青少年育成島根県民会議会長賞	私とあなたで（いじめ撲滅）	隠岐	海士町立海士中学校	1	波多美莉菜
審査委員特別賞	「私」を生きる（生き方）	浜田	浜田市立旭中学校	3	堀　さくら
〃	未来のために（環境問題）	雲南	雲南市立海潮中学校	3	新田　美優
優秀賞	言葉一つ一つを考えて（誹謗中傷）	松江	松徳学院中学校	3	上川　心海
〃	私の願い（国際理解）	大田	大田市立第三中学校	3	竹島世麗奈
〃	友達は数じゃない（友達）	江津	江津市立江津中学校	2	佐々木大佑
〃	そして、これから（自分の生き方）	出雲	出雲市立平田中学校	3	周藤　成輝
〃	思いやりのある社会へ（人権問題）	浜田	浜田市立第四中学校	3	中島　大毅
〃	ランドセル（国際協力・福祉）	邑智	邑南町立羽須美中学校	3	中村　美結
〃	ポジティブ変換（生き方）	飯石	飯南町立頓原中学校	2	岡野　菫
〃	ぼくの生きる糧（自己の生き方）	鹿足	吉賀町立六日市中学校	3	水津　拓朗
〃	男のヘアドネーション（人権）	松江	松江市立第二中学校	1	若槻　悠生
〃	祖母のいない一週間（少子高齢化）	出雲	出雲市立南中学校	3	吉田　哲子

※審査委員特別賞、優秀賞については、発表順に記載しています。

※各作品をまとめた大会報告書はこちらからご覧ください→

島根県知事賞

思い出のランドセル

中国・四国ブロック代表として少年の主張全国大会に出場し、奨励賞を受賞されました。

安来市伯太中学校　１年　栂瀬　真心　さん

　みなさんが六年間背負ったランドセルは、今、どこでどのようになっていますか？
　私は、姉弟のいちばん上で、小学校に通う妹と弟がいますが、私が６年間使ったランドセルが、一番きれいです。それをもったいなく思ったのか、弟が、来年１年生になる一番下の弟に、「お姉ちゃんのランドセルを使ってもらおう。」と言いました。しかし、私のランドセルは花のししゅうがされた赤い色のランドセルです。姉弟の中で最もかっこつけている一番下の弟は、「絶対に嫌だ。」と即答しました。
　その時、母が「ランドセルは、ペンケースや財布にリメイクして、思い出としてとっておくこともできるし、寄付することもできるよ。」と言いました。「寄付」と聞いた時、不思議に思いました。毎年１年生が新品でキラキラしたランドセルを背負っているのを見てきたので、６年間使い古したランドセルを使う子なんているのだろうか。すると母は、あるホームページをみせてくれました。そこには、『使っていないランドセルを宝物にしてくれる子たちがいる』と書かれていました。それは『思い出のランドセルギフト』と言います。
　『思い出のランドセルギフト』は、日本からアフガニスタンにランドセルを寄付する国際支援活動です。特に教育の機会に恵まれない女の子の就学に役立つそうです。なぜ、特に女の子なのか。アフガニスタンでは、長く続く紛争やテロなどにより、いまだ多くの子どもが学校教育を受けられていません。そのため、女の子は男の子に比べて教育を受ける機会が少なく、二人に一人しか小学校に通えていません。家の手伝いをすること、早くに結婚する女子が多いこと。他にも、女の子の教育に対する理解が得られないなど、女の子が学校に行けない理由を知ると、日本の文化とは大きな違いがありました。
　私は小学校４年生の時、国語の授業でアフガニスタンのことを学びました。その物語を発表会の劇で演じたので、とてもアフガニスタンのことが印象に残っていました。戦争など、今の自分の生活からは想像もできなかった世界を、いつも私の近くにあったランドセルが、アフガニスタンという遠い国と近づけてくれる気がして、私はランドセルを寄付することを決めました。
　日本中から集まったランドセルは、新しい勉強道具と一緒に箱につめられ、船でパキスタンまで運ばれます。そこからトラックで、アフガニスタンに着き、ランドセルは一人一人に手渡されます。
　私のランドセルが一人の女の子に手渡されて、その子がランドセルを背負って学校に通うと思うと、自然と温かい気持ちになりました。自分にできることをしたいと思い、送ることを決めたけれど、私の思い出のつまったランドセルをきっと大切にしてくれる。ありがとうという気持ちを込めて、「私が小学校で過ごした時間は笑顔あふれる毎日でした。私のランドセルを背負ってくれるあなたも、たくさんの楽しい思い出を作ってください。」と、手紙をランドセルのポケットに入れて送りました。
　今、私の妹と弟は、「自分たちも絶対ランドセルを送るんだ」と、少しでもきれいなランドセルを送れるよう大切に使うと張り切っています。私がアフガニスタンの事を学んで感じたことは、戦争や厳しい環境の中でも、とても心が豊かだということです。きれいな風景や食べ物、動物、すべてに感謝し、笑顔がとても輝いています。
　みなさんのランドセルは、今、どこでどのようになっていますか。一緒に温かい気持ちになってみませんか。私も、今の生活を当たり前と思わず、私に関わるたくさんの人や物に感謝し、笑顔で学校生活を送りたいです。
　そして、アフガニスタンの人々の平和を心から願い、私のランドセルを背負ってくれるあなたへ、「どうか、笑顔あふれる学校生活になりますように。」

第20回　子育て子育ち　ことのは大賞

「ことのは」とは…

　子育てや子ども、家族に関する楽しさやうれしさ、感動などきらりと光るひとことで表した言葉のことです。
　今年度は全国から 4,484 通の応募がありました。県民会議では県子ども・子育て支援課が行う「ことのは大賞」事業を共催しています。令和４年３月 20 日（金）に県庁講堂で表彰式が行われました。

◆会長賞（一般の部）

じじ、そんな大きな声でしゃべらなくても聞こえるし、画面に顔が半分映ってないし。

（大阪府　馬場　鈴代 さん）

◆会長賞（こっころの部）

セルフレジ　必ず祖父と　僕セット

（愛媛県　瀬野　快 さん）

県民みんなで青少年の活動を応援しよう!!
令和３年度　青少年の主体的な活動支援事業 活動団体の紹介

この事業は、県民会議の活動に賛同し、推進していこうとする青少年自身や大人、それらに関わる団体が、青少年の自立を促す場づくりを行う活動について助成し、その成果を県内に広報することで青少年の地域活動の普及・啓発を図ることを目的とした事業です。令和３年度に活動を応援した団体の事業を紹介します。

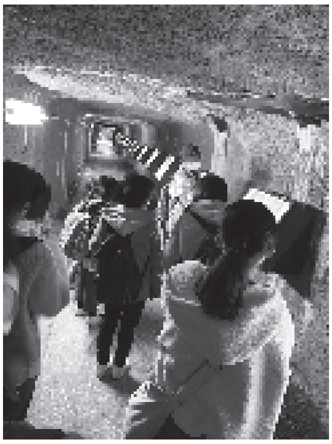
県立大学サークル みんなのいえ（松江市）

県立大学松江キャンパスの子どもの居場所づくりを考えるサークル。

◆事業名：「第２淞北台てらこや」特別企画第三弾「島根の世界遺産に触れよう」

サークルの活動場所の一つである、松江市城北地区の小学生を対象とした学習支援事業「第２淞北台てらこや」の子どもたちと一緒に、島根の世界遺産に触れて、新たな島根の魅力を発見することを目的に石見銀山を訪れました。

参加した７名の子どもたちが、石見銀山で聞いたガイドの方の話をもとに、石見銀山についてそれぞれ新聞にまとめました。石見銀山ではiPadを活用し、ICT機器に触れる機会を作りました。



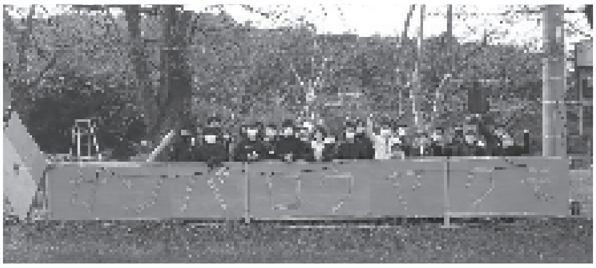
やくも夏まつり実行委員会（松江市）

県松江市八雲町でお盆に開催する「やくも夏まつり」を主催する団体。

◆事業名：街に灯を灯そう！キャンドルライト作成ワークショップ

コロナ禍で、毎年開催している「夏まつり」が２年連続で中止になりました。その中、祭りの灯をどうにか灯せないかと考え、町の玄関口にある親水公園をキャンドルライトで装飾しイルミネーションを開催する事で、町の人たちの気持ちが少しでも和らぐと良いと考えました。

キャンドルライトの作り方を動画にし、合計15家庭で動画を参考に作ってもらったキャンドルライトを、地元の中学生ボランティア７名と一緒に公園に飾りつけしました。



江津市更生保護女性会（江津市）

江津市で更生保護に協力するボランティア団体。

◆事業名：あいさつ運動からつなぐシトラスリボン

年間を通じて、毎月１日･15日に江津市内の小･中学校を回り、児童や生徒と一緒にあいさつ運動を行いました。あいさつ運動からご縁がつながり、市内の中学校生徒と一緒に「シトラスリボン（コロナ禍での差別偏見をなくそうという願を込めて作られたお守り）」を作り、人権問題について考える機会を持つことができました。

にしますだツナガル（益田市）

益田市西益田地区の公共スペースの整備や野外活動を通して、地域住民と子どもたち（中学生）とのつながりの機会を創出することによって、より良い地域づくりを目指すことを目的とした団体。

◆事業名：西益田魅力化プロジェクト

地域の大人と子どもが一緒になり、「地域の人と人、団体と団体のつながりを拡げる、深める」ことを目的として、地域公園の芝生化、親子川流れ活動、灯火祭を開催しました。

中学生自身が各イベントの企画・運営に携わることで、活動に対する主体性や意欲の高まりが感じられました。また、大人も地域の未来の担い手を育成するという意識を持ちながら活動することで、大人同士の絆の深まりややりがい、地域の良さの再発見につながる活動となりました。

青少年育成島根県民会議表彰

地域で活発な実践活動を展開している青少年個人、団体・グループ、指導者等を令和２年度表彰として令和３年５月11日に表彰しました！

【青少年の部】

西岡　秀美 様（島根大学）　尾田　真慧 様（島根県立大学）

【青少年指導者の部】

講武　　廣 様（松江市）　長谷寿美香 様（益田市）　岩田　　勉 様（安来市）
園山　博美 様（松江市）　佐々木謙作 様（益田市）　武田　康夫 様（江津市）
前田　保典 様（松江市）　辻　まゆみ 様（大田市）　勝部　祐樹 様（美郷町）
錦織　敦己 様（出雲市）　高橋　賢史 様（大田市）　三浦　英治 様（津和野町）
西尾　敏夫 様（出雲市）　池田　志朗 様（安来市）

笑顔でつながるコミュニケーション

しまニッコ！ 県民運動サポーターズ活動紹介

サポーターズバッジ

しまニッコ！（スマイルで声かけあい）県民運動は、家庭・学校・地域・職場で、大人と子ども・大人同士・子ども同士のコミュニケーションを広げる運動です。

しまニッコ！県民運動を県内各地に広げるための推進役となってくださる「サポーター」を募集しています。県内のサポーターの活動をご紹介します。

ご登録はこちらから↑

都野津町づくり協議会（江津市）

平成 28 年度より、「学び」は学校、「我が子を守る」のは親、「子育て心づくり」は地域に任せて！という理念で、都野津地域コミュニティ交流センターを会場に、つのみやっこ広場（放課後子ども教室）を行っています。

昨年、「しまニッコ！サポーターズ」となり、より一層地元の子どもたちと地域をつなぐ架け橋となるような活動が盛り上がっています。昨年は、子どもたちの企画による「健康でいましょう」という交流会を開催しました。

しまニッコ！始まったばかりですが、これから、地域のおじちゃん・おばちゃんの底力と津宮小学校の子どもたちのパワーを発揮していきますよ！

「健康でいましょう」交流会

あなたの経験や知識を子ども・若者の育成のために生かしませんか？ 子ども・若者育成支援活動に取り組む方とのネットワークを広げませんか？

しまね　子若サポ（しまね子ども・若者育成推進サポーター）

しまね 子若サポとは、子ども・若者育成支援活動に取り組んだり関心を持っていたりする個人や団体が互いに交流し、行っている活動や情報を伝え合うことで、ネットワークをつなぎ、より力強く活動をしたり活動の範囲を広げたりすることを目的とするものです。県内のサポーターの活動をご紹介します。

ご登録はこちらから↑

NPO 法人 あしぶえ（松江市）

●こんな活動をしています！

演劇を暮らしの中へ…

・演劇の力で、子どもたちの心を耕す、しいの実シアター未来学校
・表現・コミュニケーション力育成事業
・０歳から高齢者まで楽しめる３年に１度の「松江・森の演劇祭」

●こんな仲間や人とつながりたい！

子育てに関わっている人に！

長年、乳幼児を対象とした人形劇公演を続けています。舞台芸術である演劇に触れることは、子どもたちの育ちに有用であるとの研究が発表されています。演劇を観て、舞台で起こる様々なできごとを疑似体験する中で、想像力、思いやりなどの心が育ち、人間形成にも大きく影響するはずです。演劇に親しむことで、子どもたちの反応を見ながら、子どもの育成に文化芸術が必要であることを再確認してもらい、子どもの心を育てていくために、演劇に触れる機会を増やしましょう。

コミュニケーション力を育てよう！

近年、スマホの普及、LINE、など SNS でのやりとりが増え、生のコミュニケーションを苦手に思う若者が増えています。演劇の要素を取り入れたコミュニケーションワークショップを体験することで、初対面の壁を取り払い、人に聞こえる声を出す、観察する、自分の意見を言う、相手に質問する、想像力を高めることなどを目指しています。ワークショップを体験しながら、他者との交流を学び、社会生活に活かせるようにすることを目指しています。このほか、子どもから大人まで年齢に合わせた内容で実施しています。

一緒に活動しませんか？

しいの実シアター未来学校

表現・コミュニケーション育成事業

「松江・森の演劇祭」

県民みんなで青少年活動を知ろう！
青少年育成県民運動推進フォーラム

“地域で育む青少年の社会参画”をテーマに、青少年の主体的な活動を地域でどのように応援していくかを考えるきっかけとするために、標記フォーラムを開催しました。【しまね社会貢献基金「寄附者設定テーマ事業」】

期　日：令和４年２月５日（土）13:00 ～ 16:00　YouTube によるオンライン配信
共　催：松江市青少年育成連絡協議会・松江市教育委員会

取組紹介

「地域と子どもたちがつながる　松江」

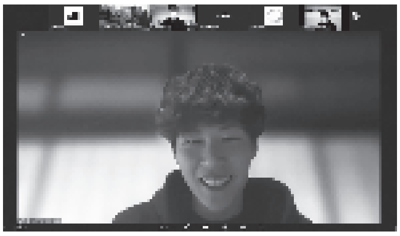
松江市教育委員会生涯学習課　派遣社会教育主事　山田　祐司　氏

松江市の各公民館や各地区青少年育成協議会の取組の紹介及び湖北中学校区のジュニアリーダー研修会並びに生馬青少年を育てる会の取組の実践紹介をしていただきました。地域で子どもたちをどのように育てていくか、地域の大人が子どもたちにどのように関わっていくかを写真や動画を交えてわかりやすく説明していただきました。

青少年活動実践発表

「持続可能な地域貢献を目指して」　NPO法人　KEYS

湖南地区の高校生による団体です。地域貢献活動を行うことを目的としており、中学校生徒会の地域リーダー育成研修会への参加や県立大学生との協働、「未来リユニオン」という高校生による高校説明会、自主学習スペースの解説などの活動について紹介していただきました。

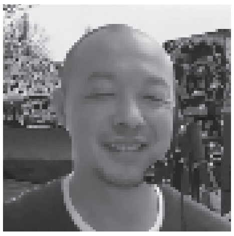


「生き方トーク@宍道 × 宍道チャレ！＝大人図鑑」　生き方トーク@宍道実行委員会

宍道高校の卒業生や宍道町の大人による団体です。中学生と大人がお互いの生き方に触れる「生き方トーク」や宍道高校生が地域の大人との交流を行う「宍道チャレ！」、それらの活動を通して関わった大人を図鑑化するという面白い取組「大人図鑑」を紹介していただきました。

わかもの会議

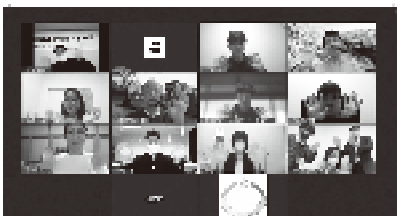
〇テーマ　「つなぐ・つながる・つなげる～若者が担う地域社会の活性化について～」
〇司会進行　ほっとスペースゆきみーる　　室長　高橋　賢史　氏



今回の「わかもの会議」には松江市の高校生、高専生、大学生８名に参加していただきました。それぞれが所属している団体の地域活動について、視聴されている方からの質問を受け、自分たちの思いや考えを堂々と発表してくださりました。それぞれの“地域に貢献したい”という熱い思いが伝わり、パワーをいただきました。

オンラインによるパネルディカッションはどうしてもタイムラグがあり、やりとりが難しい場面もあったと思いますが、司会の高橋さんが発表しやすい雰囲気づくりや進行を心がけてくださったおかげでとてもスムーズに、リラックスした雰囲気のわかもの会議になりました。

〇視聴された方からのアンケートより

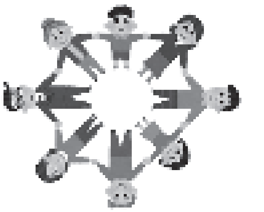


- スムーズな進行でオンラインとは思えないくらい臨場感のあるフォーラムでした。若者の本気の取り組みに“大人”としてサポートしていきたいです。
- 若者の行動力に感心しました。「地域」のことを考える柔軟な力を大人が一緒に対等な仲間として、今後へ結びつけていけたらいいと思います。
- 青少年育成活動に関わっていますが、地域で子どもたちと大人たちが一緒に活動することで、子どもたちが地域の一員となっていくような気がします。
  地域の大人として、子どもたちの挑戦をサポートする立場でこれからも支えていけたらと思います。

〇フォーラムを終えて…（県民会議事務局より）

今回のフォーラムは当初、各地域のサテライト会場をオンラインでつなぐ方法で計画していましたが、最終的にはコロナの状況によりオンライン配信のみで行いました。フォーラム直前まで開催方法について松江市と協議を重ね、バタバタしていました。本当は各地域のみなさんと出演者のみなさんがコミュニケーションを取りながら会を進めていくことが出来れば良かったのですが、このような形で開催することになり残念に思っていました。しかしながら、いただいたアンケートを読みながら、オンライン開催にもメリットがあり、参加者のみなさんにも満足していただいたことが分かりとても嬉しく思っています。コロナ禍の中さまざまな制約がありますが、出来ることを、出来る形でやっていきたいと改めて感じました。

会員・賛助会員のみなさま（令和４年３月 31 日現在）



県民会議の事業にご支援・ご協力いただいている会員・賛助会員のみなさまをご紹介します。
みなさまのご支援・ご協力に感謝申し上げます。

会 員

※掲載の承諾をいただいた方のみ掲載しています（敬称省略）

〔青少年育成市町村民会議〕松江市青少年育成連絡協議会　浜田青少年健全育成推進会議　出雲市青少年育成市民会議　益田市青少年育成市民会議　大田市青少年育成市民会議　安来市青少年育成連絡会議　江津市青少年健全育成協議会　雲南市青少年健全育成協議会　青少年育成奥出雲町民会議　飯南町青少年育成会議　川本町青少年育成町民会議　青少年育成美郷町民会議　青少年育成邑南町民会議　津和野町青少年育成連絡協議会　吉賀町青少年健全育成協議会　海士町青少年問題協議会　西ノ島町要保護児童対策地域協議会　知夫村青少年健全育成推進会議　隠岐の島町まちづくり運動協議会**〔青少年育成関係団体〕**八雲青少年育成の会　金城自治区青少年健全育成連絡協議会　青少年育成三隅町民会議　鳶巣地区青少年育成協議会　灘分地区青少年育成協議会　島根県青少年育成アドバイザー連絡協議会　出雲いのちを考える懇談会　いのちの始まりを大切にする会　一般財団法人 島根青年館　一般財団法人 島根県母子寡婦福祉連合会　益田市母子会連合会　ＮＰＯ法人 緑と水の連絡会議　公益社団法人 松江青年会議所　国際ネットワークしまね　国立三瓶青少年交流の家　子どものすこやかな成長を願う会　更生保護法人 しらふじ　更生保護法人 島根保護観察協会　島根県更生保護女性連盟　松江地区更生保護女性会　佐田地区更生保護女性会　大社地区更生保護女性会　斐川地区更生保護女性会　益田市更生保護女性会　伯太地区更生保護女性会　江津市更生保護女性会　島根県公民館連絡協議会　島根県里親会　島根県児童入所施設協議会　島根県少年補導委員連絡協議会　島根県人権擁護委員連合会　島根県身体障害者団体連合会　島根県弁護士会　島根県保育協議会　島根県保護司会連合会　島根県民生児童委員協議会　湖陵地区民生委員児童委員協議会　大田市民生児童委員協議会　川本町民生児童委員協議会　島根県レクリエーション協会　島根人格教育協議会　社会福祉法人 島根いのちの電話　社会福祉法人 島根県社会福祉協議会　国富地区社会福祉協議会　吉賀町社会福祉協議会　社会福祉法人 島根県社会福祉事業団　日本赤十字社島根県支部　松江刑務所篤志面接委員連絡協議会　松江刑務所教誨師会**〔青少年団体〕**ガールスカウト島根県連盟　日本ボーイスカウト島根連盟　上府子供神楽団**〔教育関係団体〕**大阪健康福祉短期大学　保育・幼児教育学科　公益財団法人 島根県学校給食会　公立大学法人 島根県立大学　島根県学校保健会　島根県高等学校定時制通信制教育振興会　島根県私立高等学校長会　島根県中学校長会　島根県小学校長会　島根県国公立幼稚園・子ども園長会　島根県ＰＴＡ連合会　島根県高等学校ＰＴＡ連合会　島根県私立中学高等学校ＰＴＡ連合会　島根県幼稚園・こども園ＰＴＡ連合会　島根県子ども会連合会**〔体育スポーツ関係団体〕**公益財団法人 島根県体育協会　島根県高等学校体育連盟　島根県中学校体育連盟　島根県小学校体育連盟**〔報道機関〕**ＮＨＫ松江放送局　株式会社 山陰中央新報社　株式会社 山陰放送松江支社**〔医療機関〕**医療法人 大学前のつ内科クリニック　医療法人社団 吉田医院　医療法人正光会　松ヶ丘病院　佐貫内科医院**〔企業〕**株式会社 渡部特殊土木　西日本旅客鉄道（株）米子支社　三刀屋金属株式会社　有限会社 福間工務店　有限会社 松本印刷**〔その他の団体〕**出雲たばこ販売協同組合　一般財団法人 島根県交通安全協会　公益財団法人 島根県老人クラブ連合会　公益社団法人 島根県防犯連合会　島根県カラオケスタジオ防犯協力会　島根県写真家協会　島根県商工会議所連合会　島根県商工会連合会　島根県書店商業組合　島根県農業協同組合中央会　島根県遊技業協同組合　島根県旅館ホテル生活衛生同業組合　島根県連合婦人会　浜田ライオンズクラブ　出雲中央ライオンズクラブ　平田ライオンズクラブ　木次ライオンズクラブ　仁多ライオンズクラブ　赤来ライオンズクラブ　頓原ライオンズクラブ　隠岐海士ライオンズクラブ　出雲南ロータリークラブ　浜田ロータリークラブ**〔個人〕**有馬 毅一郎　石田 侑生　後藤 耕　高瀬 寿子　髙橋 憲二　田中 藤一郎　中田 朋子　林 和博　深田 明　吉田 卓矢　吉長 義親　和﨑 悦子

賛助会員

※掲載の承諾をいただいた方のみ掲載しています（敬称省略）

〔青少年育成関係団体〕出雲更生保護女性会　浜田地区更生保護女性会　松江地区ＢＢＳ会　松江地区保護司会　出雲地区保護司会　益田地区保護司会　安来地区保護司会　邑智地区保護司会　松江市民生児童委員協議会連合会　浜田市民生児童委員協議会　出雲市大津地区民生児童委員協議会　出雲市大社地区民生委員児童委員協議会　佐田地区民生委員児童委員協議会　多伎地区民生委員児童委員協議会　平田東地区民生児童委員協議会　益田市民生児童委員協議会　江津市民生児童委員協議会　飯南町民生児童委員協議会　知夫村民生児童委員協議会**〔教育関係団体〕**隠岐島前高等学校交流会　島根県立宍道高等学校**〔報道機関〕**山陰中央テレビジョン放送株式会社**〔医療機関〕**医療法人 伊藤医院　医療法人心和会 船津内科医院　医療法人 秦医院　医療法人 マザリー産科婦人科医院　医療法人 山尾医院　小林病院　淞北台メディカルスクエア よねだ内科　津田医院　西川病院　半田内科クリニック　古瀬医院**〔寺社〕**岩屋寺　永昌寺　観音寺　観知寺　熊野大社　源光寺　弘長寺　島根県神社庁　宗教法人 清水寺　宗教法人 十楽寺　宗泉寺　正覚寺　禅覚寺　善導寺　浄心寺　常教寺　常徳寺　全龍寺　曹洞宗島根県第二宗務所　仲仙寺　梅窓院　遍照寺　法雲寺　本願寺　萬行寺　萬松院　御井神社　妙義寺　妙法寺　妙本寺　薬師寺　龍泉寺**〔企業〕**飯古建設有限会社　イズテック株式会社　出雲造機株式会社　今岡工業株式会社　雲南建設株式会社　大田生コンクリート株式会社　隠岐汽船株式会社　開盛建設株式会社　柏村印刷株式会社　株式会社今井書店　株式会社植田建設　株式会社ウエヤマ　株式会社ウシオ　株式会社内村電機工務店　株式会社大島工務所　株式会社オブジェクト　株式会社香り芽本舗　株式会社キムラ　株式会社グリーンシティ　株式会社後藤建設　株式会社佐々木組　株式会社佐藤組　株式会社山陰合同銀行　株式会社サンクラフト　株式会社島根銀行本店　株式会社島根マツダ　株式会社クリアプラス　株式会社第一ホーム　株式会社太陽建設コンサルタント　株式会社都間土建　株式会社内藤組　株式会社中筋組　株式会社原工務所　株式会社深田建設　株式会社堀工務店　株式会社松文オフテック　株式会社みしまや　株式会社宮本会計事務所　株式会社もちだ園芸　株式会社守谷刃物研究所　株式会社山口商店　株式会社山本組　株式会社ユニコン　株式会社岩多屋　株式会社豊洋　株式会社ホテル一畑　株式会社マツケイ　企業警備保障株式会社　クリッパ　湖北ベニヤ株式会社　山陰クボタ水道用材株式会社　山陰建設工業株式会社　山陰水道工業株式会社　山陰電工株式会社　三瓶生コン株式会社　島根交通機材株式会社　島根自動機株式会社　しまね信用金庫　島根電工株式会社　正栄工業株式会社　須佐チップ工業有限会社　第一建設株式会社　第一建設工業株式会社　大軌建設株式会社　中国道路株式会社　中国労働金庫島根県営業本部　中浦食品株式会社　日本生命保険相互会社松江支社　浜田港運株式会社　平井建設株式会社　福間商事株式会社　北陽警備保障株式会社　北陽ビル管理株式会社　本藤建工株式会社　松江土建株式会社　まるなか建設株式会社　明和印刷有限会社　森脇税理士事務所　有限会社小川商店　有限会社沖野工業　有限会社オリオン工芸社　有限会社角田商店　有限会社かわせ美容室　有限会社黒潮社　有限会社島根ポーク　有限会社高浜印刷　有限会社平田生花店　有限会社ジンザイサニテック　有限会社福井建設　有限会社松江自動車用品商会　和幸株式会社**〔その他の団体〕**一般社団法人 島根県警備業協会　一般社団法人 島根県物産協会　生活協同組合しまね　島根県酒造組合　新国屋自治会　宮ノ丁町内会　浜田市防犯協会　松江ライオンズクラブ　松江葵ライオンズクラブ　松江湖城ライオンズクラブ　瑞穂ライオンズクラブ**〔個人〕**青木志保　朝山浩行　安食治外　安部山亨　池田昴志　池渕明美　石丸秀樹　伊藤修　伊藤智徳　糸原勝則　糸原 保　今岡重之　今岡泰治　今川英之　岩倉善光　岩田輝　岩本正義　岩元敏子　植田晃広　植田麻美　内田誉文　塩冶朋江　大賀幸恵　太田 均　大塚次男　大野智裕　大場裕子　小村浩二　柿本章　笠田守　梶谷美鈴　片岡大輔　門脇沙織　角脇新一　金築豊和　狩野恵子　川畑 裕子　川本広志　川本ゆかり　神門卓巳　規家美咲　北島建孝　木原和典　儀満千恵　木村直美　行武宗軌　栗栖明知　河野正人　甲山美紀恵　神門洋子　小塚誠治　後藤祐二　坂根祐二　坂本孝良　佐々木正和　信太秀夫　嶋田隆　清水明　昌子裕　杉原秀明　須山美玲　曽田 彰二　曽田貴子　曽田智史　高木清　高倉和夫　高橋直之　高橋英康　竹崎裕子　立石典夫　田中徹　田邊香子　田邊和佳子　田淵孝弘　俵 純子　槻舘洋平　角森明生　手銭睦身　寺本年生　栂野康行　徳永恵美　飛浩隆　富田真澄　長﨑康弘　中島幸次　永瀬純　中林豊　中村 祥江　中山茂生　新田英夫　野津勇　野津久美子　野津雅史　狭間久美　蓮岡法暲　花田達也　林美夏　原宏　半場祐子　曳野晃夫　樋口 政弘　平岡昇　平谷伸吾　平野晴美　福代健太　細田由貴子　堀江隆典　前田祐治　松浦香代子　松田英治　松本新吾　丸本到　三浦睦美　三島秀平　宮阪敏章　村上三恵子　森山緑　森脇和也　森脇幸　矢島史江　安野洋　矢野力　山根雅之　吉田卓矢　吉永さおり　渡部純子　渡邊剛　渡邊光春　渡邉三冬　齋藤浩美　𠮷岡正弘

青少年育成島根県民会議では、広く
会員と寄附金を募集しています！

ー次代を担う青少年を育成するためにー　ご協力をお願いします！

青少年育成島根県民会議は昭和41年設立された県民総参加による青少年育成運動を目指している団体です。
活動は主に会員、賛助会員の皆様の会費や寄附金等により行っています。
団体の趣旨にご賛同いただける個人、団体、企業の皆様の**ご入会**や**ご寄附**をお待ちしています。

◆会員・寄附金の活用例

青少年の主体的な活動支援事業

青少年自身が自主的に企画・運営する活動や活動のネットワークづくりに対する資金の助成

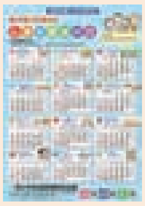
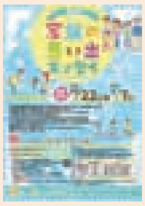
中学生による「少年の主張島根県大会」事業（島根県少年弁論大会）

青少年育成県民運動推進フォーラム事業

青少年活動の実践発表・わかもの会議の実施

「しまね家庭の日」普及・啓発事業

協賛施設の登録・「家族の思い出エッセイ」募集・カレンダー・ファミリーすごろくの作成等

会員

【会員】
青少年育成活動を支援し、推進していただける方
（総会での議決権があります。）
年会費（団体・企業・個人）　5,000円（一口以上）

【賛助会員】
青少年育成活動に関心があり、資金面で支援をいただける方
年会費（団体・企業）5,000円（一口以上）
（個　　　人）1,000円（一口以上）

ご入金方法

●口座へのご入金

山陰合同銀行県庁支店
口座番号／（普通）2059687
口座名義／青少年育成島根県民会議
（振込手数料をご負担ください）

ゆうちょ銀行
口座番号／01490-1-15050
加入者名／青少年育成島根県民会議
（添付の振込用紙をご利用ください。手数料は県民会議が負担します。）※ATM入金にご協力ください。

★ご入金後、お手数ですが　①会員種別（例：賛助会員団体／賛助会員個人）②氏名・団体名　③住所　④電話番号　⑤領収書の要否　⑥ホームページや会報等への会員名公表可否をメールでお知らせください。会報や領収書等をお送りします。
青少年育成島根県民会議メールアドレス　nobinobi@shimane-youth.gr.jp

寄附金　任意の額

ご入金方法

●「しまね社会貢献基金」のご利用（寄附金税制優遇対象となります）
「団体希望寄附」を選択し、支援を希望する団体名を**青少年育成島根県民会議**と指定しご寄附ください。

（1）クレジットカードによるご寄附
県民活動応援サイトしまねいきいき広場の「しまね社会貢献基金」
https://www.shimane-ikiiki.jp/donations/new または右記QRコード（社会貢献基金①）よりお手続きください。

（2）現金によるご寄附
①まず、「しまね電子申請サービス」より寄附をお申込みください。
https://www.pref.shimane.lg.jp/admin/nonprofit/kikin/kikin/about.html（※外部サイト「しまね電子申請サービス」をクリック）
※寄附申込書を県担当課（環境生活総務課NPO活動推進室）へ直接ご送付いただく方法もあります。
寄附申込書は上記アドレス「しまね社会貢献基金への寄附申込書」（PDF版）、または右記QRコード（社会貢献基金②）よりダウンロードしてください。
②後日、県から送付される納入通知書により金融機関窓口にて払い込みください。

●青少年育成島根県民会議口座へのご入金
会費と同じ上記の口座にご入金ください。（寄附金税制優遇の対象外）